

# 中学校 音楽

## 中学校 特別支援学級（音楽）

（解答はすべて、解答用紙に記入すること）

1 これから放送されるア～カの音楽を聴いて、次の（１）～（３）の問いに答えよ。

（１）ア～エの楽曲名と作曲者名を記せ。

（２）① オの舞台芸術の総称を記せ。

② オの声楽部分の名称を記せ。

③ オの曲名を記せ。

（３）カの音楽に関連のある国または地域を下の語群から一つ選び、解答用紙に記号で記せ。また、使用されている楽器名を記せ。

（語群）	A	ポリネシア	B	西アフリカ	C	アンデス地方
	D	ロシア	E	朝鮮半島		

2 中学校学習指導要領（平成20年3月告示）音楽〔第2学年及び第3学年〕2内容「A 表現（1）イ 曲種に応じた発声や言葉の特性を理解して、それらを生かして歌うこと。ウ 声部の役割と全体の響きとのかかわりを理解して、表現を工夫しながら合わせて歌うこと。」及び「A 表現（3）イ 表現したいイメージをもち、音素材の特徴を生かし、反復、変化、対照などの構成や全体のまとまりを工夫しながら音楽をつくること。」の指導を行うにあたり、4ページ以降に示す2曲のうち、いずれかを教材として使用し、解答用紙に示す「1. 題材名」及び「2. 題材の目標」に基づいて、学習指導案を作成する。次の（1）、（2）の問いに答えよ。

なお、指導にあたっては、〔共通事項〕（1）アに示されている音楽を形づくっている要素のうち、リズム、テクスチャ、強弱、構成に焦点化すること。

- (1) 次に示す「評価の観点の趣旨」を参考にして評価ごとに題材の評価規準を作成する。  
 解答用紙の「3. 題材の評価規準」に選んだ観点とその評価規準を記せ。

第2学年及び第3学年の評価の観点の趣旨

音楽への関心・意欲・態度	音楽表現の創意工夫	音楽表現の技能	鑑賞の能力
音楽活動の楽しさを体験することを通して、音や音楽に対する関心を高め、主体的に音楽表現や鑑賞の学習に取り組もうとする。	音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、ふさわしい音楽表現を工夫し、どのように表すかについて思いや意図をもっている。	創意工夫を生かした音楽表現をするための技能を伸ばし、歌唱、器楽、創作で表している。	音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、解釈したり価値を考えたりして、多様な音楽に対する理解を深め、味わって聴いている。

「評価規準の作成、評価方法等の工夫改善のための参考資料」(中学校音楽)  
 平成23年11月国立教育政策研究所

- (2) 指導と評価の一体化を図ることに留意して、3時間設定のうち、2、3時間目の指導計画及び評価計画を作成する。解答用紙に選択した教材を記入し「4. 指導計画・評価計画」を完成させよ。なお、指導においては、「言語活動の充実」に留意した工夫を図り、評価においては、学びの深まりを評価するため、題材の最後に【音楽への関心・意欲・態度】の観点で評価するものとする。また、「言語活動の充実」に留意した工夫を図る一つの方法として、各時間ワークシートを用いることとし、解答用紙の1時間目に示すように、ワークシートの具体的な内容についても記述すること。

3 次の(1)、(2)の問いに答えよ。

- (1) 以下に示すピアノの楽譜に基づいて、オーボエ、ヴィオラ、チェロの器楽合奏用のスコア譜を作成する。解答用紙にヴィオラのパート譜を記せ。



- (2) オーボエのパートをクラリネット (in A) で演奏するためのパート譜に書き直す。解答用紙の五線に調号を用いて記せ。

4

次の(1)～(5)の問いに答えよ。

- (1) 次の楽曲を箏で演奏する。解答用紙の縦譜に弦名を記せ。なお、調弦については平調子とし、第一弦を一点二音とする。

- (2) 箏を乃木調子及び楽調子で調弦する。それぞれの調子の第四弦、第六弦の音として正しいものを、下に示す(ア)～(カ)の中から、それぞれ選び、記号で記せ。なお、第一弦を一点二音とする。

(ア) (イ) (ウ) (エ) (オ) (カ)

第四弦 第六弦 第四弦 第六弦 第四弦 第六弦 第四弦 第六弦 第四弦 第六弦 第四弦 第六弦

- (3) 解答用紙に示す五線譜の和音を、ギターで演奏するためのダイアグラムに書き換えよ。押さえるポジションには●、開放弦には○、弾かない弦には×印を記入すること。また、それぞれの和音のコードネームを〔 〕内に記せ。なお、ギターは標準的な調弦とする。また、五線譜の和音は実音で示している。

- (4) 曲の形式について生徒に説明する。下に示す語句をすべて用い、図を用いるなどしてわかりやすく工夫した板書の例を記せ。

一部形式 二部形式 三部形式 続く感じ 終わる感じ 反復 変化 対照

- (5) 次の楽曲の曲名、作詞者名、作曲者名、および空欄にあてはまる1番の歌詞を解答用紙に記せ。

1  た

著作権保護の観点により、本楽譜を掲載いたしません。

出典：『おうまがとおる！』 小林一茶の俳句より／滝口亮介 作曲

著作権保護の観点により、本楽譜を掲載いたしません。

出典：『くいしんぼうのラップ』 和田<sup>わだ</sup> 崇<sup>たかし</sup> 作・構成